

◇平成28年度 島根県原子力災害医療活動研修（平成29年2月18日（土））

場所：地域医療機能推進機構玉造病院

講師派遣：広島大学原子力災害医療派遣チーム6名

（医師1名、看護師2名、診療放射線技師2名、ロジ1名）

原子力災害拠点病院：島根県立中央病院（講師4名）

島根大学医学部附属病院（講師4名）

受講医療機関：原子力災害医療協力機関ほか19機関（79名）



研修前のあいさつ（島根県担当職員）



講義の様様



実習の様様①



実習の様様②

## <研修内容>

1. 講義
2. 実習
  - (1) 緊急医療本部の設置運営訓練
  - (2) 避難住民の対応
    - ・避難住民受け入れのための場所の確保および養生
    - ・避難住民のトリアージ
    - ・外傷を伴った避難者への対応
    - ・対応の困難な避難住民の対応
3. 質疑応答



実習の様③



実習の様④



実習の様⑤

島根県からの要請で、原子力災害拠点病院である島根県立中央病院、島根大学医学部附属病院とともに本学が協力して、原子力災害医療活動研修を実施した。

本学からは、講師6名（派遣チームメンバーである医師1名、看護師2名、診療放射線技師2名、ロジ1名）を派遣し、支援センター事務局長、センタースタッフ2名が研修運営に協力した。